2026年受験対策　資格の大原　税理士講座

全国統一公開模擬試験

事業税 結果報告

１．総　評

◆第一問の問題は…

問１⑴　更正の請求について問う問題でした。過去の本試験において頻出の問題かつ基本的な論点ですので、確実に得点する必要がありました。ただし、「更正の請求の例外」と「更正の請求の特例」につきましては、あやふやな解答が多く見受けられました。全体的には良く解答できていました。

問１⑵　道府県知事の調査による更正及び決定について問う問題でした。基本的な論点でしたので、全体的に良く解答できていましたが、所得割及び収入割の更正及び決定に関しましては「対象法人」「法人区分」もしっかり解答することが望まれます。

問２　付加価値割に係る課税標準額の算定に関し、事例形式で内容を問う問題でした。時間的な制約もありますが、問題資料から問われている内容を把握し、優先順位の高い論点から解答できたかどうか確認すると良いでしょう。

◆第二問の問題は…

問１　適格合併があった場合の中間申告納付に関する問題でした。前事業年度の課税標準額を基礎として算定する方法ですので、課税標準額を正答できた方の得点は高いです。「各県に納付すべき事業税の中間申告納付額」まで正しく計算できると合格可能性は高くなります。

問２　外形対象法人の税額算定に関する問題でした。課税標準額である「所得」「付加価値額」「資本金等の額」および「分割基準」を正確に計算することで部分点をいかに多く得点するかがポイントになります。全体的な解答量が多い問題であっても、課税標準額と分割基準までは正確に解答できるようにしましょう。

２．試験結果による合格の目安

Message	点数・分布
◎合格圏内です。◎ この勉強方法を最後まで守って下さい。	１００点 ～９０点
○ほぼ合格圏内です。○ しかし、気を抜かずいっそうの努力をして下さい。	８９点 ～８０点
○合格圏内まであと一歩です。○ 本試験までもう一度、各項目をチェックし直して下さい。	７９点 ～７４点
○合格圏内まで努力を要します。○ 勉強時間を増やして、苦手問題を克服して下さい。	７３点 ～６０点
○合格圏内まで相当の努力を要します。○ スケジュールを組み直して、基本問題を徹底的に繰り返して下さい。	５９点 ～　０点

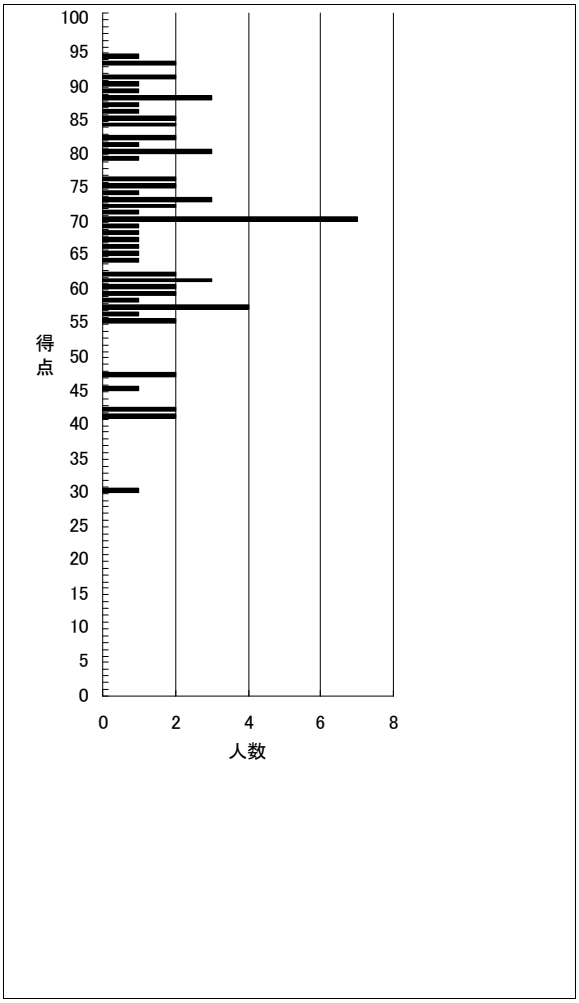
得点分布表

2026年度事業税 全国統一公開模擬試験

（出力条件） 全国集計

	受験者数	得点１	得点２	得点３	合計
平均	72	34.5	35.1	0.0	69.6

得点	順位	人数	得点	順位	人数
100			50		
99			49		
98			48		
97			47	65	2
96			46		
95			45	67	1
94	1	1	44		
93	2	2	43		
92			42	68	2
91	4	2	41	70	2
90	6	1	40		
89	7	1	39		
88	8	3	38		
87	11	1	37		
86	12	1	36		
85	13	2	35		
84	15	2	34		
83			33		
82	17	2	32		
81	19	1	31		
80	20	3	30	72	1
79	23	1	29		
78			28		
77			27		
76	24	2	26		
75	26	2	25		
74	28	1	24		
73	29	3	23		
72	32	2	22		
71	34	1	21		
70	35	7	20		
69	42	1	19		
68	43	1	18		
67	44	1	17		
66	45	1	16		
65	46	1	15		
64	47	1	14		
63			13		
62	48	2	12		
61	50	3	11		
60	53	2	10		
59	55	2	9		
58	57	1	8		
57	58	4	7		
56	62	1	6		
55	63	2	5		
54			4		
53			3		
52			2		
51			1		
			0	73	



2026年7月21日

設問毎　得点分布表

2026年度事業税 全国統一公開模擬試験

（出力条件）　全国集計

	受験者数	得点1	得点2	得点3	合計
平均	72	34.5	35.1	0.0	69.6

得点1（ 50点満点 ）

得点	順位	人数	上位%
50			
49			
48	1	1	1.39
47	2	3	2.78
46			
45			
44	5	3	6.94
43	8	3	11.11
42	11	2	15.28
41	13	6	18.06
40	19	7	26.39
39	26	3	36.11
38	29	4	40.28
37	33	2	45.83
36	35	8	48.61
35	43	2	59.72
34	45	2	62.5
33			
32	47	2	65.28
31	49	4	68.06
30			
29	53	3	73.61
28	56	1	77.78
27	57	2	79.17
26	59	2	81.94
25	61	2	84.72
24			
23	63	1	87.5
22	64	3	88.89
21	67	2	93.06
20			
19	69	1	95.83
18			
17	70	1	97.22
16	71	1	98.61
15			
14			
13			
12			
11	72	1	100.0
10			
9			
8			
7			
6			
5			
4			
3			
2			
1			
0			

得点2（ 50点満点 ）

得点	順位	人数	上位%
50	1	9	1.39
49			
48	10	4	13.89
47			
46			
45			
44	14	10	19.44
43			
42	24	2	33.33
41			
40	26	1	36.11
39			
38	27	8	37.5
37			
36	35	1	48.61
35	36	1	50.0
34	37	5	51.39
33			
32	42	4	58.33
31			
30	46	4	63.89
29			
28	50	3	69.44
27			
26	53	5	73.61
25			
24	58	5	80.56
23			
22	63	3	87.5
21			
20	66	5	91.67
19			
18			
17			
16	71	1	98.61
15			
14	72	1	100.0
13			
12			
11			
10			
9			
8			
7			
6			
5			
4			
3			
2			
1			
0			

2026年7月21日

2026年受験対策 全国統一公開模擬試験 正答率表

事業税

項　　目	区　　分	細　　目	正答率
問1　中間申告納付	課税標準額	所得	76.2%
（適格合併）	分割課税標準額	B県	85.7%
		C県	85.7%
		E県	81.0%
	中間申告納付額	A県	61.9%
		B県	57.1%
		C県	57.1%
		D県	57.1%
		E県	57.1%
		F県	57.1%
問2　外形対象法人	課税標準額（所得）	所得×50%と欠損金の比較	85.7%
		所得割の課税標準額	85.7%
	課税標準額（付加価値額）	報酬給与額	81.0%
		純支払利子	85.7%
		純支払賃借料	66.7%
		雇用安定控除額	61.9%
		付加価値割の課税標準	52.4%
	課税標準額（資本金等の額）	資本金等の額	81.0%
	分割課税標準額	事業所等の数（合計）	85.7%
		従業者の数（L県工場）	90.5%
		従業者の数（M県工場）	85.7%
		従業者の数（N県営業所）	90.5%
	事業税額	L県	23.8%
		M県	23.8%
		N県	14.3%